

平成25年度高知女子大学看護学会総会報告

《 平成25年度 高知女子大学看護学会総会議事録 》

日時：平成25年7月20日（土）12：00～13：25

場所：高知県立大学 池キャンパス

12：00 開会

野嶋佐由美学会長 挨拶

議長選出

岸田 佐智 氏（25期生）

今村 優子 氏（30期生）

議 題

報告事項

1. 平成24年度 運営委員会報告

計5回の運営委員会を開催し、1回のメール審議をおこなった。主な審議事項は以下のとおりであった。

1) 学会事業について

- ・第39回高知女子大学看護学会
- ・平成24年度公開講座
- ・学会誌第38巻第1号、第38巻第2号の内容および発行状況

以上について、資料に基づき森下安子運営委員長より報告があり、承認された。

2. 平成24年度 企画委員会報告

1) 平成24年度高知女子大学看護学会公開講座実施報告

「やってみてわかる！分析方法」をテーマとして、第1回データの質的な分析、第2回データの量的な分析を4名の講師による講演会を企画、開催し、68名の参加を得た。

2) 第38回高知女子大学看護学会企画運営報告

「未来の看護を創る人材を育てる教育」をテーマに、講演会、および7つのワークショップを企画、開催した。208名の参加を得た。

3) 学会ホームページリニューアルの報告

4) 高知女子大学看護学会奨学金貸与事業報告

本年度は奨学金貸与事業の応募者は1名であった。返済金の受理については、5名返還中（うち1名遅延のためメールなどに

て督促）である。また3名から寄付が寄せられた。うち1名については家族の方に感謝状とお花を贈呈する予定である。

以上について、資料に基づき畦地企画委員長より報告があり、承認された。

3. 平成24年度 編集委員会報告

1) 学会誌の発行

学会誌第38巻第1号は500部発行した。第38巻第2号を6月28日に発刊済みである。

2) 学会誌に関する検討

学会誌の内容充実をはかるため、広報活動を検討した。また、学会誌の定期的な発行に向けた対策を検討した。

以上について、資料に基づき嶋岡編集委員長より報告があり、承認された。

4. 関連組織についての活動報告

1) 日本看護系学会協議会総会について

平成25年度日本看護系学会協議会総会参加について畦地企画委員長より報告があり、承認された。

2) 看護系学会社会保険連合（看保連）について

社員総会、検討委員会について、看保連学内担当者である内川教員から報告があり、承認された。

5. 平成24年度 会計決算報告

6. 平成24年度 会計監査報告

5. 6. について、資料に基づき石井会計係と高藤会計監査委員よりあわせて報告がされた。

会計決算、会計監査ともに承認された。

審議事項

1. 奨学生の選考について

畦地企画委員長より今年度修士から1名応募があったとの報告があった。

会員より奨学金は学会事業費の中に含まれ

ているのかという質問があった。野嶋学会長より奨学生選考も事業のなかに含まれており、高知女子大学看護学会奨学生選考委員会からの推薦であり承認をいただきたいと説明があった。修士1名が奨学生として承認された。

2. 平成25年度 事業計画(案)

1) 企画委員会事業計画(案)

(1) 第39回高知女子大学看護学会企画

平成25年7月20日(土)開催。「ナラティブ・アプローチの可能性」をテーマに、講演会、および6つのワークショップを企画している。

(2) 公開講座・講演会等企画

「やってみてわかる!分析方法」をテーマとして、データの質的な分析、量的な分析を計3回、4名の講師による講演会を8・9月に企画している。

以上について、資料に基づき畦地企画委員長より説明があり、原案通り承認された。

2) 編集委員会事業計画(案)

(1) 学会誌の発行

高知女子大学看護学会誌第39巻第1号、第2号を発行する。

(2) 学会誌に関する検討

学会誌としての内容充実・学会誌の投稿促進にむけての広報活動の検討を行う。

以上について、資料に基づき嶋岡編集委員長より説明があり、原案通り承認された。

3. 看護系学会等社会保険連合 会費額の変更

森下安子運営委員長から、本学会は看保連に加盟しており、今まで会費は5万円であったこと、平成26年度より会費額の変更があることについて説明があった。詳細については内川教員より説明があり、本年度までは各学会の会員数により会費が決まっており、本学会は5万円であった。平成26年度からは学会

に関係なく一律7万円(案Ⅰ)、あるいは10万円(案Ⅱ)の2案が提示された。

会員より、いつからこの組織に加盟しているのか、加盟することでどのようなメリットがあるのか、特定の政治団体と関係があるのかという質問があった。野嶋会長より、団体発足以来加盟しており、厚労省、診療報酬に貢献していること、この団体は営利団体ではないとの説明がされた。

挙手にて過半数以上の賛同を得、案Ⅰに決定された。

4. 平成25年度 予算(案)

森下安子運営委員長から、予算案について(1)案と(2)案があることの説明があった。看護学部同窓会より50万円の支援金を頂けるとの話を頂いたが、最終本日の同窓会総会で決定する予定であり、決定すれば案(1)になるとの説明があった。

石井会計係から、資料に基づき平成25年度の予算案(1)(2)について説明がされた。

同窓会の支援金に関する方針が決定後、当学会の予算案が決定されるため、学会員にはホームページあるいは郵送にて報告することとなった。

5. 名誉会員の推薦

名誉会員として、松本女里氏(8期生)を会則第5条に照らし合わせ、推薦する旨、推薦者の学会・看護学への貢献・功績について説明があった。

原案通り承認され、野嶋学会長より松本女里氏に名誉会員証・記念品が授与された。

13:25 閉会

文責：高知女子大学看護学会

書記 川上 理子

坂元 綾